



市労連総決起集会

夏期一時金1.90月分・夏期休暇5日間

～2012年6月12日(火)18時15分から市役所前広場に於いて、市労連傘下構成単組の最大動員のもと総決起集会が開催された～



約一二〇〇人が集結した総決起集会は、小林副執行委員長(市職労)の開会の挨拶に続き、宮内市労連書記長(市職労)から夏期闘争における情勢報告がなされた。国家公務員においては、この春闘から夏期一時金闘争の時期にかけて、賃金労働条件に闘争が波及して見通すことのできない重要な動きが続いています。「雇用と年金の接続」では定年延長ではなく再任用の義務化に対応することとし、退職給付金の官民比較では、一方的に公務が約四〇〇万円上回るということを発表し、来年三月の退職者から実施しようとしています。市労連では、人事院勧告・人事委員会勧告に向け全力で奮闘することとなりますが、組合員の一層の団結が必要となってきました。

また、単組報告として、今回、梅田自動車副部長が「京交を取り巻く状況」として決意表明に立ち、決起集会を盛り上げた。最後に、要求実現に向けて松田市労連委員長(京水労)の発声のもと「団結カンパロウ」で決起集会を締め括った。



市役所前に結集した組合員

夏期一時金闘争は、公務員賃金に対する社会的攻撃が続くと同時に京都市においても厳しい財政状況が続く中ではあるが、市労連の団結力を発揮した結果、条例とおり夏期一時金については一・九〇月、夏期休暇五日間を確保し大綱妥結となった。



京都交通労働組合

電話(075)841-0948
 発行者 瀬戸高志
 編集者 佐田 悟

- 市労連総決起集会
- 都市交 関西地本 中央委員会
- 今月二回目の言葉
- 都夢ちゃんのひとり言
- 公営交通100周年記念ヘッドマーク
- 都市交 地下高速鉄道専門委員会 IN名古屋
- 第23回労働トップフォーラム
- 都市交 青年女性委員会
- 頭の体操答え
- 近畿ブロック組織拡大統一行動 IN河原町四条
- おまけ
- 教宣部員のつばやき
- プレイバック市営交通
- 頭の体操

都市交 関西地本 中央委員会

活動報告並びに 全議案が承認される

二〇一二年六月六日(水)、関西地本第一回中央委員会が香川県琴平の地に於いて開催された。冒頭、地本を代表して中村執行委員長が「民主党を中心とした政権与党の現状は風当たりがきついものがあるが、政権交代を勝ち取った経過を考慮すると、旧態の体制に戻してはいけない。民主党の応援団として頑張っていく。」として、「公



議長を務めた山本自動車部長



冒頭挨拶に立つ中村地本執行委員長

営交通の存続を確固たるものとするために、各地で奮闘していただきたい。」と大阪の現状報告も交えた挨拶に立った。続いて、議長団に京都から山本自動車部長が選出され報告事項並びに議案事項の提案に移った。活動報告並びに議案事項は、京都から関西地本に派遣している田中書記長が提案し、事業廃止に伴う規約改正で、明石・小松島を削除する議案等が全会一致で承認された。最後に中村執行委員長発声による「団結がんばろう」を参加者全員で三唱し、中央委員会を締め括った。



・・・団結がんばろう・・・

二回目 今月の言葉

飽食終日、心を用うる所なきは、難きかな

「飲んで食べてごろごろして、さっぱり頭を使わない連中は、まったく困ったものだ」孔子はこう語ったあとで、さらに、つぎの一句をつけ加えている。「博奕なるものならずや、これをなすはなお己むに賢れり」

「博奕」というのは、広い意味のバクチである。現代で言えば、マージャン、パチンコといったところかもしれない。なにもしないでごろごろしているよりは、そんなことでもやっているほうが、まだましだ、というのである。

たとえそれがなんであれ、やる気を出し、頭を使っていれば、そこに人間としての成長があり、進歩がある。ごろごろしてやる気のない人間には、成長も進歩もない。孔子の言いたかったのは、これである。

孔子という人は、なんとなく堅苦しい人物のように思われているが、「博奕」などを引き合いに出してくるあたり、意外にさげすまれた一面をもっていたらしい。

情報を見極める

テレビや新聞などマスコミ報道に対して、どうも私たちは鵜呑みにしてしまう傾向がある。もちろん有益な情報が大半なのだが、ときには間違った情報に翻弄されてしまうこともある。ダイエツト情報がいい例だ。バナナがよいとなればバナナに、納豆が効くなれば納豆に飛びつく、なんてことが何度あったらうか。でもまだこれは許される範囲かもしれない。だがメディアの間違った情報で、暮らしはもうろく人生さへも狂わされてしまつたらどうだろうか。たとえば一九九四年の松本サリン事件がそうだ。あの時、あなたも犯人であるかのように報道された河野義行さんは、被害者であり第一発見者でしかなかつた。なのに私たちはマスコミが言うのだからと、何の躊躇もなく信じてしまった。そしてその安易な思い込みが河野さんに大きな苦痛を与えた、ということに肝に銘じなければならぬ。メディアリテラシー教育の必要性を今ほど感じる時代はない。あふれる情報は玉石混交で、一歩間違えば歯切れがいいだけの某市長などを生み出してしまふ。まずは何事もむやみに信じない。そして本物を見極め、情報に惑わされないことが第一歩だろう。

公営交通 100周年記念ヘッドマーク (地下鉄Ver)

地下鉄丸線一編成に「京都市公営交通100周年記念ヘッドマーク」が十二月三十一日まで掲出されます。写真の車両は、竹田車両基地で撮影したものです。その他にも、地下鉄丸線(六月二十九日迄)と東西線(七月五日迄)の車窓の内側に、市電やトロリーバスなどの昔懐かしい写真の掲示や、「こんな地下鉄・市バスがあったらいいな」をテーマにした「夢の地下鉄・市バス絵画展」を、鞍馬口・九条・石田・太秦天神川の四駅で七月一日迄開催中です。皆さんも是非、見に行ってください。



都市交 地下高速鉄道専門委員会 IN名古屋

都市交の地下鉄部門による「地下高速鉄道専門委員会」が五月二十七日・二十八日の二日間にわたり名古屋で開催されました。参加者は都市交本部から四名、各単組(札幌、仙台、東京、横浜、名古屋、京都、大阪、神戸、福岡)から二名の合計二十二名であり、京交からは伴野電車部長と私が出席しました。参加者の職種は運輸部門、技術部門さまざまであり、一日目は全体会議として各単組によるそれぞれの現状と課題の報告と意見交換を行い、二日目はリニア鉄道館の視察を行いました。一日目の全体会議は林崎副委員長(本部)の挨拶で始まり、参加者の自己紹介の後、先ず報告事項として都市交本部より「交通基本法案の動向」、「ITF国際鉄道行動日に関する街宣行動」についての説明があり、その後メインテーマである各単組報告が行われました。京交は、伴野電車部長が「活性化に向けた取り組み」として「駅ナカビジネス、都大路大作戦」について、「直面する課題」として「可動式ホーム柵の設置に係る問題点、女性職員の労働環境の在り方」について報告しました。特に女性職員の労働環境については各単組ともに高い関心を持っており、各都市の整備状況や逆に今後取り組みなければならぬ問題点など参考になる意見を聞くことができました。また、可動式ホーム柵についても安全意識の高まりから全国的に設置が進んでおり、ほとんどトレンドといってもいいような状況です。しかしながら、可動式ホーム柵設置に伴い、乗務ではワンマン運転の導入が、駅務では安全確保によるホーム監視の見直しによる人員の削減が、当局から提案された事例も報告され、組合として難しい立場となることも考えられます。続いて私からは、京都における駅業務の民間委託化の経過と問題点について説明をしました。他都市においても駅業務の民間委託は進んでおり報告が行われましたが、中には当局からの「直営駅と委託駅の基準

明確化」による直営駅・委託駅の見直しと人員削減提案がされたが、認められるものではない。協議の末、当局から修正提案をさせた報告もありました。技術部門においては業務の外注化は特に顕著であり、業者との安全体制の確立、技術水準の確保の必要性が多く報告されました。また、外注化により新規採用がされなかったために「職員の年齢層の偏り」と「技術継承問題」が多く、単組で課題となっており、安全確保また組合員確保の観点からも継続的な新規採用が今後求められます。以上のように各都市、事業規模や経営状況は違えども課題について活発な議論を行い、貴重な意見を聞くことができました。各単組ともに会議の内容を持ち帰り、今後の活動の参考とすることを確認し一日目の会議は終了しました。二日目はリニア鉄道館の視察を行いました。月曜日の平日にもかかわらず多くの家族連れの方が来館しており、非常に賑やかでした。初めて来館する委員会参加者も多く、皆さん大変興味深く見学している様子でした。最後に、都市交の中でも同じ地下鉄で働く者同士が、それぞれの課題について胸襟を開いて語り合い、交流することは連帯感を高めるためにも大変有意義だと感じました。仙台からの参加者は、震災時における都市交の協力に改めて感謝の言葉を述べられていましたし、大阪からの参加者は現在の状況について報告されていきました。苦しい時、厳しい時に助け合う「仲間」は全国にいると思つた二日間でした。



・・・専門委員会の様子・・・

電車副部長 辻井 啓典

第二十三回労働トップフォーラム

転換期における労働組合の役割

リーダーよ、「一歩前へ」

連合近畿ブロックと関西生産性本部による第二十三回労働トップフォーラムが大阪オーバルホールで開催されました。今回は「転換期における労働組合の役割」をテーマとし、「一歩前へ」と題して、現代社会での労働組合活動のあり方について、並びに、リーダーのあり方について3名の方に講演していただきました。講師は元三重県知事で早稲田大学大学院教授の北川正恭氏、株式会社高島屋取締役社長の鈴木弘治氏、スポーツジャーナリスト二宮清純氏の三名です。

北川氏は「今後の日本の行方」と題して、戦後日本の政治・経済を分かりやすく解説された後、「人口が減少してゆく現代日本は体制を大きく変えざるを得ず、それに伴い労働組合も変化に対応せざるを得ない。その中で労働組合がリーダーとなることを期待しています」と講演されました。

鈴木氏は「経営者から見た労働組合への期待」として、元労働組合の執行委員長で現在は経営者となつておられる氏だけに、豊富な知識と経験を語っていただきました。中でも印象に残っているのは、経営者と労働組合の関係はどうあるべきかについて質問を受けたときに、「信頼。相互理解。裏切らない事」と答えておられました。

二宮氏は「労働組合リーダーに求められるリーダーシップ」と題して、自身が影響を受けた五人のリーダーを紹介して、非常にユーモアと感動にあふれる語り口で、独自のリーダー論を展開されました。全てを紹介したいのですが紙面に限りがあるため、五人のリーダーとその印象的な名言を紹介いたします。

①野村克也氏「弱者は敗者にあらず。強者は勝者にあらず。」
 ②仰木彬氏「お客さんに迷惑かけてまで貫き通す正義はない。」
 ③川淵三郎氏「時期尚早と言う者は一〇〇年経つても時期尚早と言う。前例なしと言う者は二〇〇年経つても前例なしと言う。」
 ④イチロー「リーダーのいないチームより、リーダーが一人いるチームの方が強い。全員がリーダーの自覚を持ったチームはもっと強い。」
 ⑤ローマ帝国 帝王学「i will be a dorso.」(イタリア語で美しい、毅然とした背中という意味)よりリーダーたらんとする者は、まづもつてよき背中を持つて。」
 ちなみに二宮氏が描く、現在日本で最もリーダーシップを発揮し、良き背中を持つ人物は「澤穂希」さんだそうです。皆さんも一人ひとりがリーダーだという自覚を持って業務に励んでください。

副執行委員長 佐田 悟
電車副部長 辻井 啓典

《基調講演》10:50～12:10 「今後の日本の行方」

ゲスト 早稲田大学大学院公共経営研究科 教授 北川 正恭氏
(「新しい日本をつくる国民会議」(21世紀臨調)代表)



国づくりを考える

大震災からの復興に加え、少子高齢化、大幅な財政赤字、円高、デフレ等様々な課題が山積しているわが国は、大きな転換期を迎えている。新たな国づくりが急務となっており、労働運動、生産性運動が果たすべき役割は、これから益々大きくなると考えられる。本セッションでは、今後の日本の行方、進むべき道について北川正恭教授にご示唆頂く。

《経営者講話》13:00～14:00 「経営者から見た労働組合への期待」

ゲスト 株式会社高島屋 取締役 鈴木 弘治氏



組織の在り方を考える

ゲストの(株)高島屋 鈴木弘治社長は、労働組合専従を経験され、11年間組合の執行委員長を務められた経歴を持つ。長期低迷から抜け出せないわが国経済の下、この難局に挑み手腕を発揮されている鈴木弘治社長に、経営トップから見た労働組合への期待をおうかがいする。

《特別講演》14:30～15:40 「労働組合リーダーに求められるリーダーシップ～名将・名選手から学ぶ～」

ゲスト スポーツジャーナリスト 株式会社スポーツコミュニケーションズ 代表取締役 二宮 清純 氏



リーダーシップについて考える

五輪イヤーの2012年、新たな記録や感動の誕生が予想されるが、記録や感動の背景には、競技場では目には出来ない周到な準備と練習、監督・コーチ・チームリーダーによるチームビルディングとマネジメントが存在する。実業界でも応用可能な「リーダーシップ」や「勝利を目指すメンタリティ」について、メディアでも活躍されている二宮清純氏にご講話頂く。



く連 合

近畿ブロック組織拡大統一行動 IN 四條河原町

「あなたの雇用契約は大丈夫？
チェックしよう！はたらくルール」

連合の近畿ブロック組織拡大統一行動として六月五日(火)、十八時十五分から四條河原町で街頭行動に取り組みました。連合京都を構成する各組織から参加者が集まるなか、京交からは山本自動車部長、辻井電車副部長が参加しました。今回は「あなたの雇用契約は大丈夫？チェックしよう！はたらくルール」をテーマにして、仕事帰りの会社員やこれから社会人となる学生さんたちをメインに、働く者が不当な扱いを受けることの無いように訴えかけをし、ティッシュを配布しました。連合京都ではこれからも働く仲間を守るため、労働運動への理解と参加を求めて様々な活動に取り組んでいきます。



～街宣車で行き交う人々に訴えました～

おまけ

「出発、進行！」本来の意味は？

「出発、進行！」

列車が出発するときの運転士の掛け声ですね。本来は鉄道界の仕事用語ですが、いつのまにか広く一般に知られた出発時の掛け声になりました。この言葉の本来の使い方は「出発信号機」が列車に「進行」を示しているとき、それを運転士が声に出して確認するというものです。「出発信号機」とは名前の通り、駅のホームの前方にあり列車が出発してよいかを示す信号機です。他には、ホームの後方付近で駅に列車が入ってよいかを示す「場内信号機」、駅と駅の間の線路を区間に区切る「閉塞(へいそく)信号機」などがあります。緑の灯火の「進行」は、列車が曲線半径などで決まるその場所の制限速度以下で進んでよいという意味で、赤の灯火の「停止」は、もちろん進んではならないの意味です。そして、黄色の灯火の「注意」は、鉄道では速度制限付で進んでよいの意味。日本の多くの鉄道では時速四十五キロの制限速度を設定しています。そして、先行列車との間隔が一定区間に詰まったので四十五キロ以下に減速せよと列車に指示したりします。列車の先頭車両で聞き耳を立てると「第〇閉塞、進行！」や「場内、注意！」と運転士が声を出して信号を確認しているのが聞こえるかも知れません。ちなみに、道路の信号機は縦型の場合、一番上が赤ですが、鉄道の三灯の信号機は上から「緑・黄・赤」に並んでいます。

教宣部員のつづき



私は趣味でブラックバス釣りをしています。過去最大のサイズは五九・五センチと夢の六十センチに五ミリ足らず、高い壁にぶち当たっている次第です。そんな私が最近気づいたこと・・・

琵琶湖にはバス釣りで年間少なくとも二十回は訪れます。その他、湖水浴やバーベキューなどでも利用します。週末には「琵琶湖子供の国」や「皇子山運動公園」へ子供を連れて行って遊んでいます。それに「朽木」や「南郷水産センター」なんかも我が家のお気に入りスポットです。つくづく滋賀県は遊びのワンダーランドなんだと思いました。皆さんも是非、滋賀県を満喫してみてください！

駅務支部 平岡 英機



ROYAL SUMMER BUFFET 2012
ロイヤルサマーバイキング

時間制限無し！室内だから雨でもOK!! 飲み放題+食べ放題で3500円のビアホールバイキング!!

例年、大好評のサマーバイキングが、創業40周年にあたる今年も登場！
ビールに良く合う約30種類の食べ放題+生ビールなど7種の飲み放題をラインナップ!!

7/11(水) ▶ 8/31(金)の毎週水・木・金・土曜日
From July 11 to August 31, every Wednesdays thru Saturdays

場所 2F 宴会場(会場は変更になる場合がございます) 時間 18:00~21:00 (L.O.20:45)

料金
大人 ¥3,800 (税・サダ) 小学生 ¥2,000 (税・サダ) 幼児 無料 (Preschooler (under 5) FREE)

◆前売特別価格◆ [食べ放題+飲み放題] 大人 ¥3,500!! (税・サダ)
[All you can eat & drink] per person
7/10までに裏面FAXにて前売券をお申込みの上、お買い求めください

※30名様以上の団体様につきましては、個室プランお1人様¥6,000(税・サダ)をおすすめいたします。 メニュー・前売券お申込書は裏面→

【ご予約・お問合せ】営業開発部 TEL.075-223-8486 / 宴会予約係 TEL.075-223-8484 (直通)

■電車
京都府地下鉄東西線:京都市役所前駅から徒歩で約1分
京阪本線:二条駅から徒歩で約5分
阪急京都本線:河原町駅から徒歩で約10分

■タクシー
京・近鉄京都駅から15分

■京都市役所前駅から徒歩で約1分

■ KYOTO ROYAL HOTEL & SPA
Sanjo-Agaru, Kawaramachi, Nakagyo-ku, Kyoto 604-8005 Tel.075-223-1234
京都ロイヤルホテル&スパ 〒604-8005 京都市中京区河原町三条上ル

ISHIN HOTELS GROUP www.ishinhotels.com

市営交通
プレイバック
大石橋付近

頭の体操

同じ読み方の言葉を線で結んでみよう!

恪気	倒壊
瞋恚	換金
韜晦	郊外
看経	臨機
咀嚼	新刊
宸翰	神意
糟糠	漆黒
浩瀚	海里
翩翩	好感
桎梏	租借
慷慨	走行
乖離	返本